

軍事化とジェンダー

参加費
無料

ZOOM
ウェビナー
を使用した
ハイブリッド方式

戦争・軍隊における性

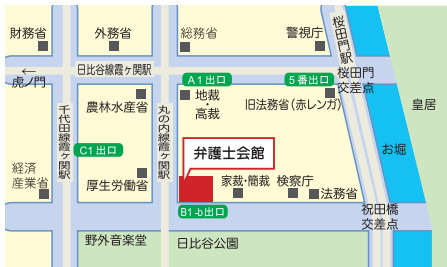
2024年
5月25日(土)

午後1時～午後4時30分(予定)

※開場 午後12時30分

開催場所

弁護士会館
2階講堂クレオ
(東京都千代田区
霞が関1-1-3)



定員

※オンライン500名
※クレオでの参加は先着順
(事前申込制5月21日(火) 申込締切)

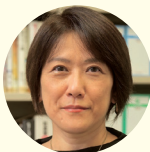
現在、我が国では、軍備拡張とともに軍事主義的な価値観が徐々に社会に浸透していく「軍事化」が進んでおり、そこには「ジェンダー」の問題が深く関わっています。世界的に、軍事化とジェンダーの関係は、「男性優位」という組織上の問題にとどまらず、「女性や子どものような脆弱な人々を保護する」という家父長制的なジェンダー観によって、「軍事化」は正当化されている側面もあります。そして、戦争によって真っ先に犠牲となるのは、その脆弱な人々であることはウクライナやパレスチナの事態が示すとおりです。軍隊による性暴力や、女性蔑視(ミソジニー)と同性愛嫌悪からくる軍隊内ハラスメントの問題もあります。

我が国の自衛隊、あるいは世界の軍隊では今何が起こっており、それにジェンダーはどのように関わっているのか。平和主義、個人の尊重等を基本原理とする我が国憲法をそこでどう活かすべきか。本シンポジウムでは、我が国のジェンダー研究・軍隊研究をリードする社会学者、ジェンダー研究者、憲法学者、ジャーナリストを交え、ジェンダーという視座から、現代の戦争・軍隊、そして「軍事化」という事態を多角的に検討します。

第1部

基調講演 「ジェンダーから問う 軍事化・戦争・軍隊」

講師
佐藤文香さん
(社会学 一橋大学大学院教授)



佐藤 文香さん

現場レポート 「自衛隊における 性被害の実態について」

報告者
武井由起子さん
(弁護士 自衛隊セクハラ国賠訴訟弁護団)



武井 由起子さん

第2部

パネルディスカッション 「戦争・軍隊と性を考える」

パネリスト

佐藤文香さん
(社会学 一橋大学大学院教授)

青井未帆さん
(憲法学 学習院大学大学院教授)

秋林こずえさん
(ジェンダー研究 同志社大学大学院教授)

堀潤さん
(ジャーナリスト キャスター)

コーディネーター

伊藤真さん
(日弁連憲法問題対策本部副本部長)



秋林 こずえさん



堀 潤さん



青井 未帆さん



伊藤 真さん

申込方法

①クレオにて参加の方申込フォーム
<https://forms.gle/eEbKdgwkU21z9c6E7>
からお申込みください。



②オンライン参加の方は

東弁 イベント

検索

当日、本シンポジウム案内ページに掲載する
参加用URLよりご参加ください。

